

主な記事

- 1 帯広厚生病院移転に伴う患者輸送支援
- 2 平成30年度演習場秋季定期整備
- 3 平成30年度記者勉強会
- 4 フードバレーとかちマラソン支援
- 5 釧路町文化フェスティバル参加

ひがし北海道 5th BRIGADE だより

陸上自衛隊
第5旅団広報紙
発行所
第5旅団司令部
総務課 広報班

第178号(1)

2018. 11



帯広厚生病院移転に伴う患者輸送支援 「自衛隊の優しさに安心」



第5旅団（旅団長 堀井陸将補）は、11月1日（木）、帯広市内において第5後方支援隊（隊長 大西1佐）を主力として「帯広厚生病院移転に伴う患者輸送支援」を実施しました。

本事業は、帯広厚生病院が市内に建設した新病院への移転に際し、道庁より旅団に対して患者輸送の協力依頼があったことから、隊員38名及び救急車4台が厚生病院職員、とかち広域消防局及び市内の各介護施設職員等とともに患者輸送業務に携わりました。

当日は天候にも恵まれ、旅団支援隊は、本事業の総移送患者数280名のうち41名の患者輸送を担当して旧病院から新病院までの約1.5Kmを安全確実かつ整齊円滑に輸送業務を実施し、搬送された患者の方々は「自衛隊さんが姿を見せてくれるだけで安心した。」「とても優しく接してくれた。」などと話してくれました。

旅団は、本事業を通じて地域の皆様及び病院関係者等と連携を深めるとともに、部隊の患者輸送能力を更に向上させました。

病院職員との協力



JA 北海道厚生連 帯広厚生病院



事業終了式

輸送準備



患者輸送



第5旅団（旅団長 堀井陸将補）は、11月5日（月）から9日（金）までの間、矢臼別及び然別両演習場において隊員1390名、車両420両及び航空機3機が参加して「平成30年度演習場秋季定期整備」を実施しました。

我々の「道場」である両演習場の整備は、毎年春と秋に行っており、旅団のみならず、全国から来道する陸上自衛隊各部隊の練度向上及び訓練環境の更なる充実を図るためにも必要不可欠かつ重要な任務です。



平成30年度演習場秋季定期整備 「任務必遂」

定期整備開始式において堀井旅団長は「安全管理の徹底」を要望し、「全隊員が互いに信頼し、総力を結集して整備目的を達成するとともに、演習場整備を通じ真に戦える部隊、健全な隊員として更に成長することを期待する。」と訓示を述べました。



然別演習場

参加した全隊員は「任務必遂」の気概のもと、弾着区域、各射場等訓練施設、装輪・装軌車道の整備・補修等を行うとともに、あらゆる場面を「作戦」と捉えて終始を通じて隊務の総合一体化を推進し、指揮幕僚活動の実践、部隊の基本的行動・隊員の基礎動作の徹底を図るなど、任務遂行に必要な能力を更に向上させました。

旅団は、整備が完整した演習場を活用し、引き続き全隊員が一丸となって「強く、頼もしい旅団」を目指して訓練に精励します。



道路整備



戦車射場整備



第1射場整備



バックストップ整備



弾着区域整備



副旅団長現場指導

平成30年度記者勉強会 ～派遣活動現場で何が・・・～

第5旅団司令部広報班（班長 横山1尉）は、11月2日（金）、帯広駐屯地において「平成30年度記者勉強会」を実施しました。

本勉強会は、地域の報道関係者に対し、自衛隊の諸活動等に対する認識を深めていただくとともに、相互理解を促進させて広報活動の強化を図ることを目的として行われました。

本勉強会に参加した十勝毎日新聞社、北海道新聞社、朝日新聞社の3名の記者は、広報班長によるブリーフィング、装輪装甲車の試乗、ヘリコプターによる人命救助訓練及び音楽隊演奏訓練を見学するとともに、隊員食堂において体験喫食を行いました。

記者の方々は「派遣活動現場で何が起きているか実感できた。」「カレーが美味しくておかわりいいですか!」などと話すとともに、最後に「本勉強会の貴重な体験で自衛隊に対する理解が深まり、これを新聞記事へ生かします。」と感想を述べて駐屯地を後にしました。



全般ブリーフィング



装輪装甲車の展示説明



ヘリコプター飛行中の機内



防弾チョッキの試着



音楽隊演奏訓練の見学



喫食体験(ビーフカレー)



フードバレーとかちマラソン支援 ～ゴール後の至福～

第4普通科連隊（連隊長 荒木1佐）及び第5音楽隊（隊長 山田2尉）は、10月28日（日）、帯広市で開催された「フードバレーとかちマラソン2018」の部外行事支援を行いました。



給食(豚汁)支援



音楽演奏支援



釧路町文化 フェスティバル ～会場を圧倒～

釧路駐屯地（司令 井川1佐）で活動する釧路自衛隊知床流日本太鼓保存会(以下「太鼓保存会」という。)は、11月3日（土）、釧路町公民館で実施された「第17回釧路町文化フェスティバル」に参加しました。

本イベントで太鼓保存会は、日頃の修練の成果を発表し、勇壮かつ躍動感あふれる演奏「知床山並太鼓」「北海囃子」の2曲を披露しました。

会場に訪れた方からは「太鼓を打つ姿が非常に凛々しく良かった。」「パワフルで迫力があつた。」など多数の感想が聞かれ、息の合った力強い演奏で多くの聴衆を魅了し会場を大いに盛り上げました。

輝 Diamond



「音楽科隊員としての意識」

第5音楽隊
陸士長 竹林 舞

私は小学校3年生の頃からずっとフルートを続けてきました。辛い時も楽しい時も、常に私のそばにはフルートがあり、音楽に励まされてきました。そんなフルートを職業として続けられることに日々幸せを感じています。

最近では、10月に札幌文化芸術劇場hitaruで行われた「北部方面隊音楽まつり」で演奏し、演奏中会場のお客様の笑顔を見た時に、改めて音楽科隊員としてのやりがいを感じました。

私が音楽に励まされてきたように、今後は聞く人に勇気と希望を与えられる音楽を届けられるよう、さらに高みを目指して精進していきたいと強く感じています。



前列右から2番目が竹林士長

ほっと通信

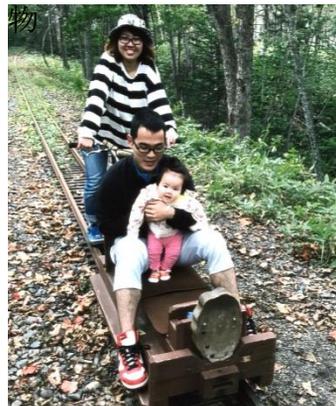


「主人に感謝」

第5戦車大隊
本田 3曹夫人
本田 裕香

私達は、昨年4月に入籍し今年3月に待望の長女を授かりました。

主人は演習・訓練でなかなか家にはいませんが家にいない分、積極的に家事を手伝ってくれます。休日には、いろいろな所へ遊びに連れて行ってくれます。娘は特に動物が大好きなので道内各地の動物園に行っています。



いつも家族のために頑張ってくれる主人にとっても感謝しています。これからも家族のために一生懸命頑張つて欲しいです。

自衛官等募集

自衛官候補生

(陸上・海上・航空)

【給与等】 2士任官 167,700円
(当初3ヶ月 131,800円)
2士任用翌月に自衛官任用一時金
176,000円を支給
◆昇給：年1回 ◆賞与：年2回

【対象年齢】 18歳以上 **33歳未満**の方
(採用予定月の1日現在)

【受付期間】 年間を通じて行っています。

【採用区分】 男子・女子

【試験期日・試験会場】 ※ご相談ください。

12月15日(土) 釧路駐屯地、美幌駐屯地
12月16日(日) 帯広駐屯地

【試験種目】

・筆記試験(国語、数学、社会及び作文)
・口述試験、適性検査、身体検査

【合格発表】

1月中旬予定

【待遇等】

公務災害補償、福利・厚生、高齢厚生年金等
再就職の支援等があります。

自衛隊病院等の医療施設が整備されています。



JAPAN SELF DEFENSE FORCE
OBIHIRO PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

陸上自衛隊高等工科学校生徒

(一般採用試験)

【生徒手当等】 101,000円(平成30年2月1日現在)

◆期末手当：年2回(6月、12月)

【対象年齢】 15歳以上17歳未満の方(平成31年4月1日現在)

※平成14年4月2日から平成16年4月1日までの間に生まれた方

【受付期間】 11月1日(木)～平成31年1月7日(月) 締切日必着

【採用区分】 男子

【試験期日】 第1次試験 平成31年1月19日(土)

【試験会場】 帯広市・釧路市・北見市・美幌町・中標津町・根室市

「各種イベントや部隊の紹介、過去の情報が盛りだくさん!ぜひ!クリックを!」

第5旅団

ホームページ

第5旅団

検索



【お問い合わせ・資料請求】

自衛隊帯広地方協力本部

帯広募集案内所：(0155)23-8718

釧路出張所：(0154)22-1053

北見地域事務所：(0157)23-6826

網走地域事務所：(0152)44-5743

中標津地域事務所：(0153)72-0120

根室地域事務所：(0153)24-3651